

応用統計学会1987年度年会プログラム

日 時 1987年4月24日(金) 9:30~17:00

場 所 統計数理研究所(東京)

開会の挨拶

研究発表会(9:30~16:30)

一般講演I(9:30~11:10) 座長 柴田 義貞

1) 丹後 俊郎(東京都臨床医学研究所)

“臨床化学での分析法の比較”に単回帰分析?

2) 上坂 浩之、武井利充(ヘキストジャパン)

用量漸増法に基づく臨床試験における用量反応関係の推定

3) 竹澤 邦夫(農業環境技術研究所)

メンバーシップ関数を用いたデータ解析

4) 鈴木義一郎(統計数理研究所)、北野 利雄(仙台工業高校)

統計教育のためのワンポイントCAI

特別講演I(11:20~12:30) 座長 柳本 武美

大 瀧 慈(広島大・原爆放射能医学研究所)

残差分散のノンパラメトリック推定と適合度検定

— 昼 休 み —

特別講演II(13:30~14:40) 座長 小西 貞則

高 橋 大(一橋大)

ブートストラップ法について

一般講演II(14:50~16:30) 座長 鷺尾 泰俊

5) 田崎 武信、後藤 昌司(塩野義解析センター)

QSARにおけるデータ適応型手法の適用と評価

6) 上田 徹 (NTT電気通信研究所)

通話度数料に関する標本設計法

7) 渋谷 政昭, 柴田 里程 (慶応大・理工)

“Electronic Journal of Data Analysis”の構想

8) 吉村 功 (名大・工)

判別における分散の推定について

総 会 (16:30~17:00)

議 題 (1) 1986年度事業報告および決算案

(2) 1987年度事業計画および予算案

(3) その他

閉会 の 挨拶

- ・総会に欠席される方は、委任状をご提出下さい。
- ・講演予稿集代は1000円の子定です。
- ・4月25日(土)に同所で日本計量生物学会の年会が開催されます。

<会 場 案 内>

